



最上エコポリス通信

— mogami ecopolis tsushin —

2021年12月号

山形県最上総合支庁 隔月発行
最新情報はツイッターでご覧ください



山形の未来創造について先輩が提言

10月28日、最上総合支庁において、様々な分野でご活躍されている最上地域の先輩方の知恵や知識を県政に反映するため、「山形県知恵袋委員会（最上地域）」を開催しました。

加藤最上総合支庁長をはじめ幹部職員5名の出席のもと、「山形の未来創造について」をテーマに、最上地域在住の委員8名から、若者の地元定着や女性の社会参画の推進、心の知能指数の向上を目指した「子育て」、最上地域の観光PRなど、様々な分野にわたる多くのご意見、ご提言をいただきました。いただいたご意見、ご提言については、できる限り県の施策に反映してまいります。

[総務課 29-1211]



地域における事業の進捗状況や課題を審議

11月19日、最上総合支庁において、第2回最上地域議員協議会が開催され、最上地域選出の4名の県議会議員の出席のもと、最上地域における事業の進捗状況や課題について審議が行われました。

審議に先立ち、加藤最上総合支庁長から事業の進捗状況等の説明があり、その後、委員からは、新型コロナウイルス感染症の最上地域経済への影響とその対応、農作物の作柄と販売状況や降雹・降霜被害対策、医師・看護師確保の取組み、全国学力・学習状況調査の結果、交通安全対策など、様々な分野について意見交換が行われました。

[総務課 29-1211]



最上地域の課題を研究・発表

11月29日、新庄市民プラザで管内8市町村長・最上総合支庁長の出席のもと、「最上地域政策研究所」の中間報告会が開催されました。

最上地域政策研究所は、8市町村と最上総合支庁が連携・協力し、最上地域の諸課題について調査研究することで、政策推進や職員の政策形成能力の向上を図ることを目的に、平成24年度から設置されています。現在5期目を迎えており、研究員は各市町村1名と最上総合支庁2名の計10名で構成されています。

本報告会では、今期の研究テーマである「若者の定着・回帰」について研究員から研究成果が発表され、情報発信の強化、関係人口創出、移住受入体制の強化、オールもがみでの推進体制の構築、といった施策が発表されました。

今後も、地域課題解決に向けて、研究活動を展開してまいります。 [連携支援室 29-1238]



進路を考える学習会～めざせ医療・介護のしごと～開催！

最上地域の医療・介護分野の人材確保を図るため、管内の小学校高学年や中学生を対象に、将来の職業として医療・介護の仕事に関心を持っていただけるよう「進路を考える学習会～めざせ医療・介護のしごと～」を開催しています。

今年度第3～6回目として、10月6日に最上中学校1年生、10月28日に舟形小学校6年生、11月9日に戸沢学園8年生、11月12日に萩野学園8年生を対象に、医療・介護従事者を講師にお迎えして開催しました。講師からは、仕事の内容とともにこの仕事を選んだ理由や魅力などについて講演していただいた後、各ブースに分かれて体験学習を行いました。体験内容は、救急外来のロールプレイング、CTやMRIの読影、自助具（ピンセットの様なお箸など）の紹介、車いす体験、血圧測定体験、電気治療体験、服薬指導体験など、各学校で様々な体験をしました。子どもたちからは「実際に体験したり、話を聞いたりして、医療関係の仕事もいいなと思いました。」「今まで知らなかったことを知ることができて、その仕事にすごく興味を持ちました。楽しかったです。」と嬉しい感想をいただきました。充実した時間になったようです。

[保健企画課 29-1257]



@最上中学校（職種：医師、看護師、薬剤師、理学療法士、診療放射線技師、介護福祉士）



@舟形小学校（職種：看護師、作業療法士、介護福祉士）



@戸沢学園（職種：医師、看護師、薬剤師、理学療法士、介護福祉士）



@萩野学園（職種：看護師、薬剤師、理学療法士、介護福祉士）

最上地域のビジネスチャレンジを応援しています！

最上地域での新たなビジネスチャレンジを応援するため、10月14日、「スモールビジネス情報交換会」を開催し、地域おこし協力隊や市町村まちづくり担当課職員等、約20名に参加いただきました。

講師に早稲田商店会顧問の安井潤一郎氏をお迎えし、起業や事業創出についてお話いただきました。参加者から、安井氏にたくさんの質問が出され、「自分が面白いと思うことを徹底してやること。」とアドバイスがありました。参加者同士の交流も深まり、大変有意義な会になりました。

また、11月24日、高校生が最上地域の課題解決に向け考えたビジネスプランを発表する「第1回もがみビジネスチャレンジ 高校生ビジネスプランコンテスト」を開催し、5チーム、計12人の生徒から参加いただきました。どのチームも、4名の審査委員を前に緊張しながらも自分たちの考えや想いを一生懸命伝えていました。審査委員からは「相手を納得させるためには、もっと数字で分析して示すことが大事。」といったアドバイスがあり、提案のブラッシュアップに向け、熱心に耳を傾ける姿が見られました。

今回協賛いただいた、山形大学、新庄信用金庫、新庄市、新庄商工会議所、(株)JPD から、参加者に賞品が授与されました。

高校生にとって、審査委員から鋭い指摘や熱い激励を受けたこと、他校の生徒の発表を聞いたことは、大きな刺激になったようです。

今後も関係機関と連携し、若者のビジネスチャレンジを応援してまいります。 [地域産業経済課 29-1309]



～ 地元で働き、暮らす魅力とは？ ～

「しごとトーク」@新庄東高校、「まちのひと図鑑」@新庄南高校

10月29日、新庄東高校で、地元で活躍する4名の若手社員の方から仕事のやりがい、新庄・最上での暮らしのこと等をお聞きする特別授業を開催しました。先輩はお手製の“紙芝居”を使いながら、今の仕事を選んだ理由、高校時代にしていた方が良かったこと、プライベートの過ごし方まで、わかりやすくお話をくださいました。「部活でも何でも、自分が熱中していることに精一杯取り組んだ経験は、仕事の場面でも生きてくる。」「たくさん経験して、自分の好きなこと、やりたいことを見つけて欲しい。」といった温かいエールに対し、生徒の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

また、11月18日、新庄南高校で、仕事だけでなく多方面で活躍している、最上地域ゆかりのゲスト7名からお話をお聞きする特別授業「まちのひと図鑑」を開催しました。

ゲストの方は、ご自身の人生を振り返る“ヒストリーチャート”を使い、高校時代に好きだったことや、今の仕事内容、仕事以外で夢中になっていること等について、ユーモアを交えながら楽しくお話をくださいました。参加者からは、「チャレンジ精神を持ち、行動することが大事だと感じた。」「様々な方面で活躍している人を通して新庄の魅力を知ることができた。」といった感想が聞かれ、将来を考える機会となったようです。

次回は、12月に新庄北高最上校で開催予定です。

[地域産業経済課 29-1309]



最上地区青少年育成推進員研修会を開催

最上地区青少年育成連絡協議会は、10月9日に鮭川村中央公民館及び庭月山月蔵院（庭月観音）を会場に、最上地域の青少年育成推進員研修会を開催しました。

研修会の開催に先立ち感謝状の贈呈が行われ、令和3年度受賞者として最上町で長年活動頂いている菊川昌典氏に授与されました。

また、研修会は2部構成となっており、前半は各市町村の活動状況の報告が行われ、後半は、庭月観音に移動して庭月山月蔵院（庭月観音）の住職より『『奉仕のこころ』～青少年の健全育成とは～』と題した講演をいただきました。

東日本大震災で気付かされた日本の“こころ”から人を育て、活かし、伸ばすことこそが青少年の健全育成につながるのではないかとのお話をいただきました。

[子ども家庭支援課 29-1221]



未来のための学びを、仲間たちと ～地域同期会～

第1回 MOGAMI ルーキーズカレッジ

10月27日、若手社員が楽しみながら学び、成長していけるネットワークづくりを目的に、今年度1回目のMOGAMIルーキーズカレッジを開催し、24名の若手社員にご参加いただきました。

今回は、ウィズコロナにおけるコミュニケーション方法を学ぶとともに、先輩社会人からのお話、参加者同士のインタビューゲーム等を通して、不安や悩みの共有化を図りました。キャリアデザインの講義では、将来なりたい自分を考えるグループワークを行いました。

研修中は各グループで笑顔が見られ、「楽しかった」との声をたくさんいただき、大変有意義なカレッジとなりました。



[地域産業経済課 29-1309]

受賞おめでとうございます！

11月15日、ニューグランドホテル新庄において、最上農業表彰式（最上地域農業・畜産振興協議会主催）が開催され、農業者・市町村・農協など約60名が参加し、受賞者を称えました。

最上農業賞【技術及び経営改善部門】

- 菅 剛 氏（最上町）
- 農事組合法人はるきの
代表理事 庄司 稔 氏（真室川町）



[農業技術普及課
29-1322]

最上夜学

～産学官連携きっかけづくりの場～

もがみイブニングサロン

～異業種間の企業交流の場～

10月8日、鮭川村農村交流センターにおいて、ビジネスソリューションパートナーズ合同会社の代表社員兼納屋ラボ管理人の佐々木剛氏、山形大学農学部生産機械研究室 連携研究員の市浦茂氏を講師として鮭川村中山間地スマート農業推進研究会発足記念講演会及び第91回最上夜学兼第35回もがみイブニングサロンを「スマート農業を身近なものに」をテーマに開催しました。



また、11月10日と11月17日、新庄商工会議所において、山形大学名誉教授の高橋幸司教授を講師として、第92・93回最上夜学兼第36回もがみイブニングサロンを「人を育てるQC研修」をテーマに開催しました。11月17日には、(株)いそのボデーの代表取締役社長 磯野栄治氏、常務取締役 金田肇氏にもおいでいただき、会社の事例をもとにお話しいただきました。

参加者からは、「スマート農業は敷居が高いと思っていたが、取り組みやすいものもあることを知った。」「QC研修で学んだことを今後自社の業務に活かしていきたい。」といった声が聞かれました。

[地域産業経済課 29-1307]



「最上で暮らす女性のためのシンポジウム」を開催

最上総合支庁では、最上地域8市町村と共催で、11月14日に新庄駅“ゆめりあ”会場とオンライン会議システムZoomを併用し、「最上で暮らす女性のためのシンポジウム」を開催しました。

シンポジウムは、最上地域の男女共同参画の意識を高めていくため開催したもので、英語スタジオを運営されている山科未央さん、地域づくりに取り組む沼澤彩夏さん、えんがわサロンの会代表の早坂絵梨奈さん、絵本作家のラーワーちひろさんを招き、最上女性応援会議の工藤恵子さんのコーディネートのもと、参加者約50人による意見交換が行われました。

人と人の触れ合いを通して様々な活動の化学反応を起こしていくことや、いろいろな感性のアンテナを持つことの大切さ、また、今の活動に留まることなく更なる活動の場を広げていくことが大切などの活発な意見が交わされました。

地域の方との交流を大切にしながら、活動の幅を広げていくパネリストの方々の姿が、参加者の皆様にも、チャレンジする気持ちをかき立たせてくれるようなシンポジウムになりました。

[子ども家庭支援課 29-1245]



親子で楽しく運動！！

10月2日、最上地域みんなで子育て応援団主催で「～みんないっしょ～親子でスポーツ！！」を開催しました。今年度は最上総合支庁を配信元としたオンラインでの開催となり、各家庭や保育園などから約190名が参加しました。

音楽に合わせた元気な親子体操や、ペアになってのまねっこヨガを楽しみました。親子で協力しながら、楽しく体を動かすことができましたようです。



今後も親子で楽しめる様々なイベントを開催していきます。みなさんのご参加をお待ちしています！

[子ども家庭支援課 29-1245]

新型コロナ対策認証制度啓発活動

～新庄南高等学校生徒さんとのコラボ企画～

10月27日、新庄南高等学校において、同校総合ビジネス科生徒さんを対象に新型コロナ感染対策に係る特別授業を行い、11月9日には同生徒さん、新庄商工会議所、新庄市ほかのご協力を得ながら、新庄市内のコロナ対策認証未申請店に対し、申請を促すチラシを配布しました。

生徒さんにとっては、一連の活動を通じ、「コロナ禍において地域のために自分たちに何ができるか」を学ぶ機会となりました。



[新型コロナ対策認証担当 29-1209]

最上の暮らしを県外にPR!

11月6日、移住セミナー「やまがたハッピーライフカフェ最上」をオンラインで開催しました。

当日は、全国各地にお住いの10名の方を対象に、最上管内8市町村から中継で各地域の魅力を発信したのち、真室川町の「工房ストロー」の高橋伸一さんによるワークショップにて、皆さんにわら細工を体験いただきました。



コロナ禍により地方への関心が高まる中、今後も機会を捉え、最上地域の情報を発信してまいります。

[連携支援室 29-1238]

特急つばさ 60周年号特別運行

11月23日の特急つばさ60周年号の運行にあわせて、JR新庄駅にて、金山太鼓「響華」による演奏や、「鮭川歌舞伎」の上演、そして、ゆるキャラたちによるおもてなしを行いました。

さらに、ゆめりあ鉄道ギャラリーで関連イベントや、駅そば・駅弁の販売も行われ、多くの方に楽しんでいただきました。



[観光振興室 29-1312]

緩和ケア・在宅医療の最前線

緩和ケアを含む在宅医療・介護体制の発展を図るため、11月17日に「緩和ケアを含む在宅医療講演会」が、新庄市最上郡医師会、県立新庄病院、最上地域包括支援センター連絡協議会を主催としてオンラインで開催されました。

鶴岡地区医師会 三原理事、鶴岡市立荘内病院 鈴木院長を講師に、ICT・がん緩和ケアを通じた地域連携への取り組みをご紹介いただき、主催者代表等とフリーディスカッションを行いました。

参加者からは、地域でのビジョン共有やリーダーシップ、継続した取組が必要だという感想がありました。

[保健企画課 29-1257]



防災功労者を表彰

11月1日、新庄市消防団に対して、令和3年「防災功労者内閣総理大臣表彰」授与式が執り行われました。

同消防団は、令和2年7月28日における豪雨災害において、延べ201名が出動し、豪雨が降り続く状況の下、昼夜にわたり排水活動と河川巡視を行うとともに、避難が済んでいない住民に対して戸別に訪問を行い、住民の避難誘導を行いました。その結果1人として人的被害を出さず、平素の水防意識の高揚と相まって、被害の軽減に多大な貢献をしました。

その功績を讃え表彰を行ったものです。

[河川砂防課 29-1406]



お 知

雪害事故防止 ～雪下ろし作業中の事故にご注意を～

これから本格的な積雪の季節を迎えますが、昨年まで転倒や落雪、除雪作業等により、特に65歳以上の高齢者の雪害事故が多発しています。

『自分は慣れているから大丈夫』とは思わずに万が一に備えてしっかり装備して、安全に雪下ろしを行いましょ。

- ◎高所作業では命綱、ヘルメットは必須!
- ◎はしごはしっかりと固定!
- ◎作業は二人以上で!(携帯電話も忘れずに)
- ◎気温が高い時は、屋根の雪のゆるみに注意!(落雪に注意!)



[防災安全室 29-1209]

ら せ

道路除雪作業についてのお願い

- 深夜・早朝の除雪作業にご理解を!
通勤通学時間にあわせるため早朝や深夜に行うことがあります。
- 除雪車には近づかないで!
除雪車の周辺は運転手の死角となり危険です。
- 道路に雪を捨てないで!
道幅が狭くなり、スリップや歩行者との接触事故の原因になります。
- 寄せ雪処理にご協力を!
除雪後には宅地入口に多少の雪が残ってしまいます。ご家庭やご近所で協力し合い寄せ雪の処理をお願いします。
- 流雪溝の投雪ルールを守りましょう!
地区で決められたルールを守り、作業後は必ず蓋を閉めましょう。

[道路計画課 29-1397]

「もがみ適塩生活応援カレンダー」完成!



祝

一年間を通して減塩に取り組んでもらえるよう2022年のカレンダーを作成しました。

山形県ホームページよりダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



「おいしい適塩ランチ」第4弾 The last mission

予告

日時：令和4年1月19日(水) 11:30~14:00
場所：最上総合支庁1階 食事処千起
[地域保健福祉課 29-1267]

■「北方領土パネル展」

2月7日は北方領土の日、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。この機会にぜひご覧ください。

北方領土とは・・・

歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島を指します

■期間 1月17日(月)~21日(金)

■場所 最上総合支庁1階ロビー

□署名台を設置しますので、署名の御協力をお願いいたします。

[総務課 29-1360]



東北のへそ市

～大崎・雄勝・最上の特産品大集合～

「東北のへそ」地域の特産品をJR東日本 EC サイト「JRE MALL」内、「東北 MONO WEB SHOP」で販売しています!今年も、お家で、各地域の美食を味わってみてはいかがでしょうか。

期間：令和3年11月1日～令和4年1月31日



[観光振興室 29-1312]

最上の“花”の魅力を発信!

最上地域の花き PR 動画が完成しました!

「職人」をテーマに、最上を代表する花の魅力や生産者の想いを伝えています。

作業風景の中に垣間見える景色や色鮮やかに咲き誇る花が美しい、最上の魅力の詰まった動画です。

ぜひご覧ください。

<https://youtu.be/aNOcwsGf8sY>



[農業振興課 29-1317]

油流出事故を予防しましょう!!

冬は暖房器具の使用に伴い、灯油等が流出する事故が増える傾向にあります。

ポリタンクへの小分け中はその場を離れない、屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意し、油流出事故を防ぎましょう。

落雪に注意!

[環境課 29-1286]



ノロウイルス食中毒にご用心!!!

ノロウイルスによる食中毒は一年を通じて発生していますが、冬になると発生件数が増加し、大規模な食中毒になりやすい傾向にあります。手を介して感染することが多いので、日頃から丁寧な手洗いを習慣づけ、感染対策をきちんと行いましょう。

<予防方法>

- 1、手洗いの徹底(特にトイレ後)
 - ・石鹸を使った2度洗い
- 2、食材はしっかりと加熱をする
 - ・85℃以上、90秒以上で中心部まで加熱

[保健企画課生活衛生室 29-1261]



発行日：令和3年12月10日

発行元：山形県最上総合支庁総務企画部総務課

総合案内窓口

電話：0233-29-1360 FAX：0233-23-2605



Twitter



HP

